

「大商ドローンビジネス研究会」開催のご案内

～ドローン運航管理システムの研究開発動向や民生利用の拡大見通しを解説！
トンネル・ダクト等の狭小空間での球体ドローンによる点検支援、
ドローンの運用代行や保守等の実運用支援を紹介～

現在、ドローンの飛行は目視による安全確保が原則ですが、2018年9月の審査要領改訂により、山間部や離島でのドローン目視外飛行が一定の要件下で認められました。今後の利用空域の拡大に向け、多数の無人航空機が目視の範囲を超えて飛行するためには、運行管理システム(以下、UTM)の構築が必要となります。そこで、UTMの全体設計を担っている(国研)宇宙航空研究開発機構(以下、JAXA)から、研究開発の最新動向や民生利用の拡大見通しについて解説頂きます。また、ドローンの様々な用途拡大が進展する中、ブルーイノベーション株から、狭小空間での点検業務の支援サービス、(株)ミライト・テクノロジーズから、ドローンの運用代行や保守等の実運用面の支援を全国広域で行うサービスについてご紹介いただきます。

開催日時:平成30年12月4日(火)15:00～17:20

開催場所:大阪工業大学 梅田キャンパス2F セミナー室201・202 (大阪市北区茶屋町1-45)

対象:ドローンの開発、ドローンを活用した新ビジネスに関心のある企業 など

主催:大阪商工会議所/共催:都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

協力:(一社)日本ドローンコンソーシアム(以下、JDC) / 定員:60名(先着順)

参加費:JDC 会員 1,000 円/人(※)、JDC 非会員の大商会員 5,000 円/人、

JDC 非会員かつ大商非会員 8,000 円/人

※弊所主催の研究会ですが、弊所が JDC 大阪・関西地域部会の事務局も担っているため、JDC 会員の方は参加費 1,000 円でご参加いただけます。

プログラム:

(1) 15:00～15:50 講演「ドローン産業の未来を切り拓く！ JAXAの挑戦」

～無人航空機運航管理システムの研究開発動向～

JAXA 航空技術部門次世代航空イノベーションハブ研究領域主幹 原田 賢哉 氏

(概要)国内外の UTM 研究開発動向(昨年度スタートしているNEDO発官民連携プロジェクト等)や民生利用の見通しを解説

(2) 15:50～16:35 事例紹介「球体ドローンで屋内点検にイノベーションを生み出す！」

～ブルーイノベーションが展開するドローンビジネス～(仮題)」

ブルーイノベーション株式会社代表取締役社長 熊田 貴之 氏

(概要)狭い配管や暗い設備内部等の狭小空間でも安全、安定な飛行によりスピーディーな点検業務を支援するサービスを紹介

(3) 16:35～17:20 情報提供「ミライト・テクノロジーズが提供する広域運用サービス」

株式会社ミライト・テクノロジーズドローン事業部長 本田 信夫 氏

(概要)ドローンの広域でのサービスをご計画のお客様に、運用代行や保守等の実運用面の支援を全国広域で行うサービスを紹介

お申込み:右記 QR コードから申し込いただくか、FAX にてお申込み下さい(切り取らずお送り下さい)

後日、「参加証」と「請求書」を郵送いたしますので、当日「参加証」をご持参ください。



お問合せ:大阪商工会議所 経済産業部 牧・吉村 TEL:06-6944-6300

FAX送信先:06-6944-6249

大阪商工会議所 経済産業部 産業・技術振興担当 行

◆◆◆「大商ドローンビジネス研究会(12/4)」参加申込書◆◆◆

貴社名	会員区分		JDC 会員・ 大商会員・大商非会員
所在地	〒		
(フリガナ) 御名前	部署・御役職名		
TEL	FAX		
E-mail			

※ご記入いただいた情報は、講師と共催団体には参加者名簿としてお渡しするほか、大商からの各種情報提供(Eメールでの事業案内含む)のために利用させていただきます。また、大商が産学官技術相談窓口で連携する大学や公設試験研究機関、行政機関の各種情報について、大商からご案内(Eメールによる案内を含む)する場合にも利用させていただきます。